

〈新刊紹介〉

福井県下高等学校図書館

郷土資料総合目録

このほど福井県高等学校教育研究会学校図書館部会司書研究会が『福井県下高等学校図書館郷土資料総合目録』を編集、刊行した。

県下の各高校では、それぞれ種々の郷土資料を所蔵するが、従来肝心の県下高校全体のを一括してまとめた資料目録がないところから、その刊行が特に教育関係者の間から強く要望されていた。そこで同部会司

書研究会では、昭和五十年より自主的に県下高校の総合的な資料目録の刊行をめざし、精密な編集計画のもとに、各高校の司書がそれぞれの学校が所蔵する郷土資料を総点検し、協力一致して精力的に取り組み、ようやく完成したのである。

本書には、昭和五十年十二月末日までに各学校で受け入れた郷土資料を収録し、分類は、『福井県郷土資料分類表』（昭和五十年改訂）によっている。記載の順序はカード記載様式による分類順とし、同一分類内は書名の五十音順となっている。哲学・宗教・歴史・地理・社会科学・自然科学・工学・産業・芸術・語学・文学などにつき郷土資料分野のすべてにわたるもので、書名と著者名の索引も付している。

この資料目録を活用することにより、近年学校教育のなかで重視されている郷土学習に関する教育課程の展開に寄与するところが極めて大きいわけで、また教育関係者に限らず、種々の郷土研究を進める人にとっても、本書と県下の大学や公共図書館の資料目録とを併用すれば、郷土関係資料を

探索するうえで、はなはば効果的だとみられる。

なお付録として県下高等学校研究誌掲載論文目録、県下高等学校定期刊行物一覽、県内刊行郷土資料目録一覽、県内図書館一覽、県下高等学校図書館一覽が掲載されている。

（一一二ページB5版、頒価四五〇円、申込先、大野市城町、大野高等学校図書館〔福井県高等学校教育研究会学校図書館部会事務局〕藤堂保子司書まで）

（三上記）